

R5経営方針解説:

めざす学校像) 児童が感動し、児童の期待に応える学校

— 児童・保護者の期待に応え、教員を含め満足を追求すること —

2年間の実感 「こんなに感動できる、素晴らしい仕事はない」

決意 「この素晴らしい仕事を、続けられる職業にする」

「教師を、時間に余裕のある人だけの職業にしてはならない」

「能力あるすべての人が、力を発揮できる職業にする」

大きな課題 の1 (児童・保護者、教員の満足) (下記①②は重なる部分がある)

①総合的な児童の生きる力の育成 (実感はあるが総じて測りにくいもの。主に非認知能力)

→個々の教員の創意工夫と実践の積み重ねによって、成長を実感するもの。※

※例;主権者教育(6年の総合の学習 ルールメイキング)

(創意工夫と実践の積み重ね・・・職務自律性=自己決定・自己管理 で満足度が高まる)

②児童の学力の向上(概ね測れるもの。これを上げて確かな学力を定着させる。主に認知能力)

→標準化した学校統一の取り組み※によって、測れる学力を向上させる。

※オビタイムの音読、漢字、百ますによる基礎基本の習得と集中力の養成

Units of Soun による英語の音声、発話力の養成 書く力、読む力など活用力の養成

大きな課題 の2 (教員の満足)

③教職員個人の働きがいと成長 の実感

理想の生き方の追求 (参考;理想の一日の実現)

個人のキャリアと私生活の尊重・充実

大きな課題 の1 の・・・

① 創意工夫と実践による児童の生きる力の育成

は個々の教員が創意工夫をするための「時間」を生み出す改革によって実現に近づくものです。

② 児童の学力の向上

は、児童・保護者の期待であり、【現状確認】と【学校全体の取り組みの具体論】が必要です。

以上の3要素 ①創意工夫と実践による児童の生きる力の育成

②児童の学力の向上

③教職員個人の働きがいと成長 の実現

が成り立つことによって児童・保護者、教職員の満足度が高まるのではないのでしょうか。

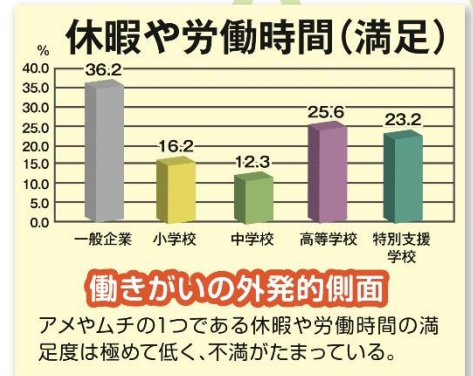
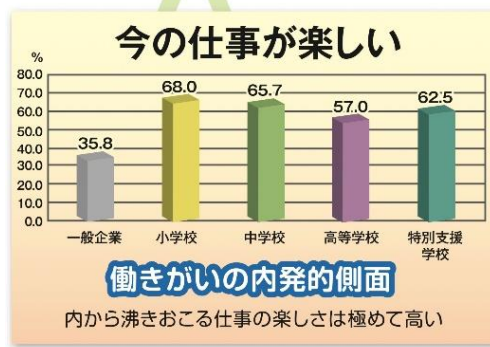
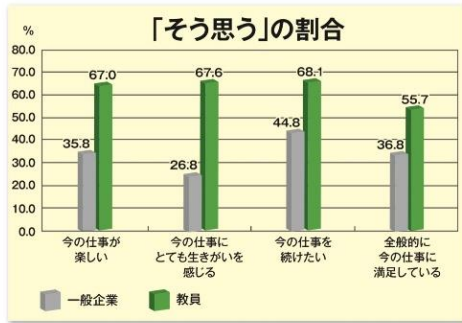
これらの時間を生み出すために働き方改革とカリキュラムマネジメント をしっかりを行います。

参考)

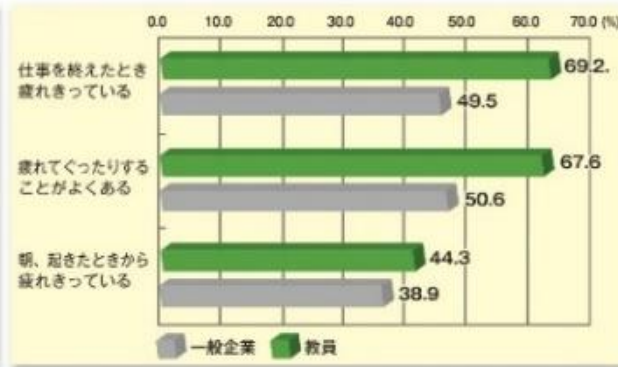
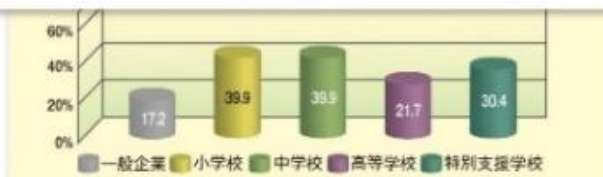
○五常小教育計画 [教育計画 | 枚方市ホームページ \(city.hirakata.osaka.jp\)](http://city.hirakata.osaka.jp)

(参考) 教員の職業意識 日本教職員組合 HP より↓

●非常に高い教員の意欲



は厳しく、超過勤務時間も50時間を超えて2.5倍と非常に多くなってからストレスをかかえる教員



●しかし、年齢とともに低下する意欲



は燃えつきてしまう…)

